

仙台市大規模盛土造成地の地震被災地見学会

わが国では、南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下型などの大規模地震の発生が切迫しております。政府は、国民の生命・財産を守り、災害に屈しない強靱な国土づくりを進める目的で、「防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」の一環として「大規模盛土造成地等の耐震化に向けた対策」を推進しております。

大規模盛土造成地等の耐震化に取り組むためには、被害発生メカニズムとともに、どのような場所や条件下で被害が発生しているかを予め理解しておく必要があります。

2011年東日本大震災では、宮城県仙台市内において5,728箇所で大規模な宅地被害が発生し、160地区で大規模盛土造成地の滑動崩落対策工事が行われました。また、今年の3月16日に発生した福島県沖地震においても、仙台市内で宅地被害が数多く確認されております。

この度、仙台市内の大規模盛土造成地の宅地被害のメカニズムを、現地見学をしながら学ぶ機会を設けさせていただきましたので、ご案内申し上げます。

- ▶ 日 時：令和 4年 7月28日(木) 10:30～17:00
- ▶ 会 費：会員5,000円・非会員7,000円（消費税を含む）※後援団体、地盤品質判定士協議会の会員は会員価格
- ▶ G-CPDポイント：5.5
- ▶ 参加申込：地盤品質判定士会ホームページ(<https://hanteishi.org>)の講習会申込フォームから入室して必要事項を記載し、送信願います。
- ▶ 定 員：40名 ※申込み先着順で、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ▶ 申込み締切日：令和 4年 7月 21日(木)
- ▶ 行 程：※見学者は、貸し切りバスでの移動となります。スニーカー等を履き、身軽な服装でご参加ください。

時刻	行程	場所または内容等
10:00	集合	JR仙台駅 東口 観光バス乗降場
10:30～12:00	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ● 東日本大震災における仙台市造成宅地被害の概要 ● 仙台市造成宅地の地震被害メカニズム ● 大規模盛土造成地の被害地区と無被害地区 ● 再度災害防止のために実施した対策工の概要 ● その他(大規模盛土造成地の豪雨被害ほか)
12:00～13:00	休憩	(※昼食は各自でご用意ください)
13:00～17:00	地震被災地視察	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体すべり地区 ● のり面すべり地区 ● ひな壇すべり地区 ● 液状化による流動地区
17:00	解散	JR仙台駅前にて解散



2011年東日本大震災における仙台市内の大規模盛土造成地の被災状況

